



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 「奉仕による成長」
 アジア会長標語 「無私の奉仕で輝く未来へ」
 西日本区理事標語 「ベクトルを合わせ、地域と共に活動を」
 中部部長標語 「ワイズライフを楽しみましょう 例会を潤いの場に・・・」
 クラブ会長標語 「Lets get together and have fun」

2003年4月号

———＜今月の聖句＞———

わたしは乾いている地に水を注ぎ乾いた土地に流れを与える。あなたの子孫にわたしの霊を注ぎ
 あなたの末にわたしの祝福を与える。 [イザヤ44:3]

例会出欠・遅刻の連絡は「ご出欠連絡書」によりお願いします

2003年4月例会ご案内

◎第一例会

と き : 4月3日(木)
 ところ : 名古屋YMCA
 時 間 : PM7:00～
 卓 話 「各行事参加報告会」
 ドライバー 荒川

サンドルクラブ記念例会訪問、Y・Y
 フォーラム等重要行事の報告会をいた
 します。
 出欠は必ずドライバーまで連絡し
 てください。

◎第二例会

と き : 4月29日(火) 祝
 ところ : チッタナポリ
 時 間 : 詳細は第一例会にて
 前泊可

◎その他

たけのこ狩り

と き : 5月4日(日)
 ところ : 三井竹林場

あまごの会

と き : 5月下旬
 ところ : 詳細は別途

3 月 例 会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(3月)	
	在 席 者	18名	第 1 例 会	16名	当 月・切 手		ニコBOXノート	
	例会出席者	18名	第 2 例 会	15名	当 月・現 金		感 謝 ファンド	
	当月出席率	72.2%	部 会 他	名	累 計		累 計	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持とう。義務はすべての権利を伴う＝

3月第一例会報告

埼玉Yフリピンワークキャンプ報告会

日時：2003年3月6日（木）

会場：名古屋YMCA

名古屋Y専門学校生、真野剛宏（まのたかひろ）君、もう一人福安英文（ふくやすひでふみ）君によるフリピンワークキャンプ報告が行われた。

内容として2週間の短い期間ではあったがバランガイ（村）での水道工事や簡単な修理工事を中心として行ってきたが後半はワークより現地交流が主な活動であった。

参加して改めて日本や自分を見つめるよい機会であった。今回期間が短かったのでこの夏に改めて訪問するとのこと。

その他

- ・西日本区大会の申し込みを第2例会でまとめる
- ・4月の潮干狩りについて、国際子ども学校は日程が合わないため、見送りとの連絡があった。尚、グランパスとして特別例会として実施することを確認した。
- ・サンドルクラブ公式訪問の打ち合わせ

3月第二例会報告

日時：2003年3月20日（木）

会場：ぶんど（予定変更）

出席：荒川、井川、坂倉、坂野、三井、早川、吉田

内容：

1. 西日本区大会について
 - ・佐藤会長を中心として、参加申し込みを3月中に行う。
2. 4月例会について
 - ・4月第一例会について
日時：4月3日（木）午後7時～
内容：
 - ・諸連絡
 - ・韓国インチョン公式訪問スライド&内容報告
 - ・ワイ、ワイフォーラム報告以上。ビジュアルによる報告会
 - ・その他
 - ・第二例会について
日時：4月29日（祝）（前日宿泊可能）
会場：チタナポリ
内容：潮干狩りと役員連絡会を兼ねて
3. 予告
三井ワイズ恒例竹林清掃&筍狩
日時：5月4日（日）
会場：三井竹林場
集合：10：30～

第5回 Y・Yフォーラム

坂倉 洋

第5回Y・Yフォーラムが、3月8～9日に奈良県の生駒山麓ふれあいセンターにて開催されました。主管 奈良ワイズメンズクラブ・奈良YMCAで「力を合わせてYY（わいわい）前進」というテーマのもと西日本区よりリーダー・Y職員・ワイズメンなど約140名が参加しました。

名古屋からはインターアクトクラブより高校生3名、名古屋クラブから平野西日本区Yサ事業委員、南山クラブより小林西日本区Yサ事業委員と私の5名の参加です。



3月8日プログラム

<前夜祭> 18：30～21：00

開会挨拶

食前感謝

夕食

懇親会

夕食・懇親会は森本栄三西日本区YYL、鈴木良洋西日本区Yサ事業主任、奈良Yリーダーのおしんこ・ナッツ・けんまるの3名、及び名古屋からの3名のグループで栄三氏の誕生会などしながら楽しいひと時を過ごしました。

<フェロシップ> 22：00～23：30

フェロシップのあと大阪サウスの金氏、良洋氏から夜中（何時ごろまでだったか忘れしました）お聞きした大阪Yリーダーとワイズの関係は大変参考になり名古屋でもやってみたいと思います。内容はひ・み・つ！！でも実行にはグランパスみなさんの協力が必要です。

3月9日プログラム

<朝の礼拝> 7：10～7：40

眠たい目をこすり、ちゃんと参加しました。

＜朝 食＞ 7：45～8：30

＜フォーラム＞ 9：30～15：30

開会点鐘 辻野 啓一

ワイズソング



スペシャルオリンピック日本

愛知 2 期スキー合宿報告

日時：2003 年 3 月 8 日（土）～9 日（日）

会場：岐阜県鈴蘭高原スキー場

後援：御嶽高原観光開発（株）、愛知県スキー連盟、（株）リゾートハウス

参加者アスリート 21 名、ファミリー 25 名、ボランティア 8 名 計 54 名

2 期スキー合宿の特徴は、スキー会場となった鈴蘭高原スキー場の全面バックアップで格安なホテル宿泊、リフト代及びゲレンデでのポール設置ができ、またバス会社の社会貢献の一環としてバス料金が半額、そして愛知県スキー連盟より役員の視察参加と S0 への協力が多くあった。

アスリートは前回同様多く 21 名が参加し、この種のプログラムへの期待が高い。実施すればそれなりの技術成果はあるが、今回一番頭を悩めたのはボランティアの確保であった。当初 13 名のコーチを予定していたが、仕事や、体調不良などで 5 名のキャンセルが発生し、私も初心者 4 名を担当した。

このような場合、ファミリーのサポートが重要であるが、今回も多くファミリーが快く引き受けていただきその結果予想以上に成果を挙げることができた。

S0 のアスリートは知的発達障害者（児）が多くグループでの指導は非常に難しく大半はグループ内個人指導が原則となり、ボランティアコーチの存在は非常に多きものがあります。前回も荒川メ

ンにボランティアコーチをしていただき大変助かりました。

来年には長野でナショナル大会（S0 日本の全国大会）が開催されます。今参加者が全員参加できるわけではありませんがこれに向けての計画が進められるとともに、少しでも冬のスポーツ、生活の楽しさを体験していただくよう次年度も 2 回ほど実施します。S0 の運営資金確保も重要な課題ですが、それ以上に一緒に活動していただけるボランティアが必要です。

グランパスメンバーの方、一度参加してみませんか、スキースキーの出来ない方は運営や写真記録ボランティアとして役割はたくさんあります。宿泊はホテルですのでご安心ください、ファミリーとの懇親会もあります。

別冊写真で活動の様子を見てください。

吉田正（SON 愛知スポーツプログラム委員長）

サンドルクラブ 20 周年記念例会

その 1

サンドルクラブ 20 周年記念例会参加のためグランパス代表が韓国を訪問しました。それぞれにご感想をいただきました。ただし、膨大な原稿量となりましたので今月は（その 1）としました。



佐藤会長の挨拶

佐藤 壽晃

サンドル 20 周年記念大会の訪問も皆様の御協力により無事済んだことに感謝しております。この訪問により又両クラブの親善が深くなった事と思います。



本記念例会のVIP（右より 5 人目佐藤会長）

例会もたくさんの御訪問の方々の中盛大に行われ、大変楽しい時間を過ごすことが出来ました。

自分の祝辞のスピーチもその日に教えてもらった韓国語も通じたようで何とか無事すみしました。
(と思っているのは自分だけかも?)



ユニオンクラブとグランパスクラブ会長を中心に

今回の訪問でサンドルクラブのもう一つのブラザークラブの台北の方々とも会うことが出来たことも大変良かったと思います。そのクラブも来年20周年を迎えるという事です。当然会長さんとの話しの中で、トライアングルもどうですかと声もかけられました。

又サンドルクラブのメンバーと会える日が楽しみです。

坂口 功祐

サンドルクラブ20周年に出席してきました。懐かしいメンバーの方も久しぶりにてお元気でした。20年のサンドルの活動をスライドにて振り返っ



サンドルメンバーの熱烈歓迎

て見せていただきました。サンドルも初めは、地味な活動から、でも何か楽しんで活動してきたのが伺えました。記念式典が終わり、アトラクションも素晴らしく会の終了とともに、ホテル地下室にてカラオケパーティーがいつもの通り夜遅くまで歌って踊って大騒ぎでした。韓国も不景気の中、この元気と本当に人生を楽しんでいるメンバーにわがグランパスのこれからの活動に、また自分の人生に、新たな活力をいただきました。ありがとうございました、サンドルメンバー。

初めてのサンドルクラブ訪問記

早川 政人

2003年3月7日 午前中、仕事を何とか予定通りになり、取り急ぎ名古屋空港へ。

昼食を空港内にてすませ、いよいよである。アジアナ空港にて一路インチョンへ。坂口兄は風邪のためつらそう。私共夫婦は初めての韓国。気候がわからず、真冬の用意。前日から寒いと三井兄からのアドバイスもあり、寒さに対しては不安である。インチョン国際空港から高速バスにてソウルマリオットホテルへ直行。

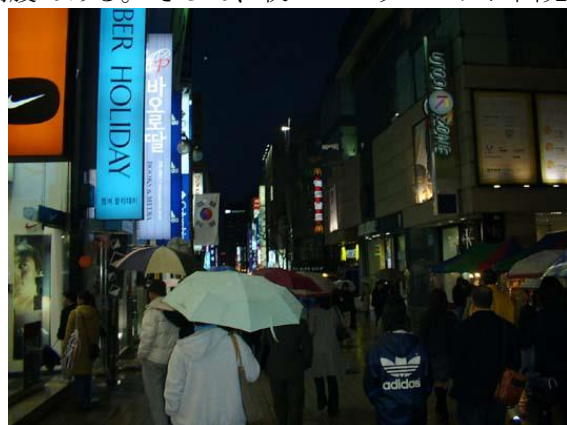
高速道路はまだラッシュアワーの時間帯ではないらしく、予定時刻より早く到着。後でわかった事ではあるが、かなりのスピードで走った様である。参加メンバーからは、かなり恐かったとの話。我々夫婦はこんなものかとのんびりである。



ホテルマリオットにて

マリオットホテルでは、先着の服部兄ご夫婦がロビーに向かえにきていただき、チェックイン。夕飯の打ち合わせ。すぐ出発らしいが寒さとあいにくの雨。地下鉄にてミョンドンへ。少々お腹もへり、早く食事にありつきたいが、なかなか決まらず、屋台の珍しいものを見ては、生唾が出る。

ようやくお店も決まり、これで食事かと思ったところ、満席にてほかの店を紹介。チヂミのお土産付きで案内していただき、まことに感謝々々。初めての韓国料理、何もかもめずらしく、これは何？あれは何？と、頭の中はメリーゴーランド状態。すべておいしく（少しからすぎるものも？）満腹である。そして、夜のショッピングに出発。



雨の夜ミョンドン

坂口兄、鈴木兄はホテルへ。私共夫婦は金魚のフンのごとく諸兄についてうろうろ？ショッピングも雰囲気のにまれ、おどおど状態で何も買えずホテルへ。

2003年3月8日 朝食もとらずロビーへ集合。地下鉄でインチョンへ行く間、午前中イテウォンにてショッピング。朝食はイテウォンにておかゆ。



イテウォンでの朝食

私共には非常においしく感じられ、また、満足々々。

皮製品が多く売られ、値段も安い。また気おくれの為、なかなかむつかしく、妻がバッグを買い終了である。ソウルマリオートホテルへ戻り、一路インチョンへ地下鉄にて。地下鉄も何回も乗るうち少しづつわかってきたが、これが最後である。インチョン駅にてサドルクラブの諸兄が向かえに来ておられ再会。とりあえずホテルへ。



魚市場での豊富な食材

台北のクラブは先に観光へ出かけ、我々が後で合流との事。サドルクラブ諸兄が魚市場へ。初めての私共はパワフルな情景を見てまたおどおど。魚の刺身の食べ方にはちょっとどきどき。からしメンタイ、塩辛など購入。貝を焼いていただき、これも又おいしい。クラブパーティの食事の事も忘れ、また満腹。帰りは台湾のクラブと合流。バスの中でカラオケ大会。ホテルに帰り、6時30分、サドルクラブ20周年記念式典にのぞむ。

いろいろ各クラブ関係者の方々の祝辞をいただいておりますのであろうが、チンプンカンプンにて何もわからず拍手々々。8時頃から食事。市場にて満腹であったのであるが、また食べられる。いろ

いろ食事のレパートリーもあり満足。アトラクションも多彩なもので、全て感激である。特に我々の代表の服部兄のマジックはクラブ代表です。本当にごくろう様でした。



夕食前にこんなに食べました（魚市場）

12時頃フィナーレ。会場全員でおどりうたい二次会へ突入。同ホテルカラオケクラブで大騒ぎ。グランパスクラブメンバーもカラオケを楽しみ、多才な芸を披露。最後には全員で肩を組み、台湾のクラブもまじえ、夜遅くまで友情を確かめあった。私はアルコールのせいで、おおいびきであったそうだ。朝言われ恐縮のいたりである。

2003年3月9日 朝食後ショッピングセンターにておみやげを買いに出発。予定では、フェリーにてインチョン空港へ。あれこれとショッピングセンターで買い物。フェリーに乗り場近くのホテルにて昼食。ようやく天気が晴れ、フェリーの風も気持ち良く、かもめも我々クラブを大歓迎。



フェリーにて

数分でインチョン空港道路。少し時間がなくなっていたせいか、車のスピードも猛烈であった。空港ではゆっくりとお別れのあいさつもできず、サドルクラブの諸兄とはまたの再会を思いつつ、帰路についた。

2泊3日の短い旅行でしたが、充実した日々を過ごしたとおもっている。同行された諸兄、又サドルクラブの諸兄、案内をしていただいた立松さん、たいへんご苦労様でした。カムサハムニダ。追加「私体重ふえちゃった」妻の一言です。

（以下5月号へ続く）

2003 年度 SON 愛知スキー2 期

2003 年 3 月 8 日（土）～9 日（日）岐阜県鈴蘭高原スキー場

後援 御嶽鈴蘭高原開発（株）愛知県スキー連盟



開講式：坂脇久司様鈴蘭高原スキー場部長ご挨拶



楠コーチの指導で準備体操



開講式：渡辺敏様愛知県スキー連盟ご挨拶



少しでもグループプレツスンに近づくように



吉田メン、ヘッドコーチとして奉仕



コーチたちも真剣に記録記入に取り組みました



アスリート達も朝食に満足？



SO コーチクリニックで習ったことが役に立ちました



窪田コーチとサポートファミリー



はじめてスキーを体験するアスリート、ファミリー協力大



堀田コーチが見守る中、スキーが上手に付けられるかな



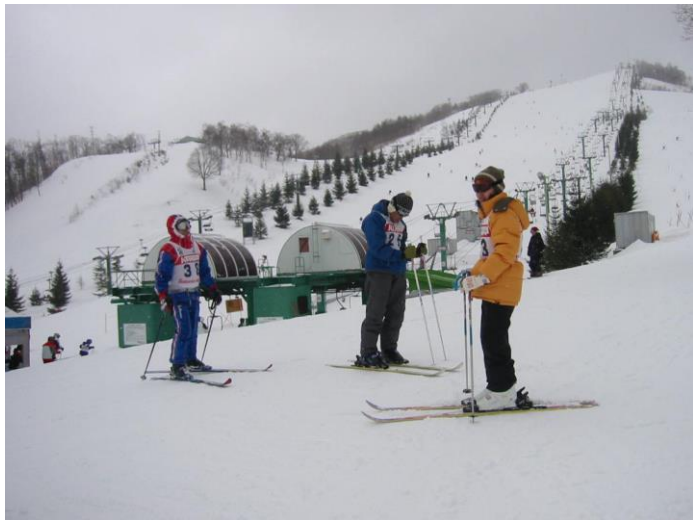
はじめてスキーをはいたアスリート、練習の成果がスゴイ



水谷コーチとアスリート達



グループ行動にも慣れてきました



寒い日でしたが皆、練習に熱心でした



新実コーチ熱心な姿には感動！！



すべる格好がさまになってきました



説明もしっかり聞いています